

**令和2年国勢調査
従業地・就学地集計結果報告書**

**令和5年3月
総合政策部政策審議室**

目 次

	頁
用語の解説	1
Ⅰ 従業地・通学地別人口	3
Ⅱ 昼夜間人口比率	6
Ⅲ 流出人口・流入人口	8
Ⅳ 年齢・配偶関係別就業者数	16
Ⅴ 産業別就業者数	22

利用上の注意

1. 本報告書は、総務省統計局から公表された「令和2年国勢調査 従業地・通学地集計」の宇都宮市分を集計したものです。
「従業地・通学地集計結果」では、従業地・通学地による人口の構成や現在住んでいる市区町村と従業地・通学地の市区町村との関係などを集計した結果であり、この結果によって、昼間人口や昼夜間人口比率などを把握することができます。
2. 本文及び図表の数値は、表章単位未満で四捨五入しています。
3. 過去の数値は、特に注記がない限り旧2町分を組み入れて算出しています。
4. 割合は、特に注記がない限り、分母から「不詳」を除き算出し、又は不詳補完値により算出しています。
5. 不詳補完値については総務省統計局「令和2年国勢調査 調査の結果」における「令和2年国勢調査 従業地・通学地による人口・就業状態等集計結果 結果の概要」20ページ、参考「従業地・通学地による人口・就業状態等集計結果における不詳補完値の算出方法」を参照してください。
(URL : <https://www.stat.go.jp/data/kokusei/2020/kekka.html>)
6. 表中の「0」は皆無または表章単位未満であることを示します。

用語の解説

○常住地

調査時（令和2年10月1日）に常住している場所をいい、次のとおり区分しています。

（1）市内常住

宇都宮市内に常住している者

（2）市外常住

宇都宮市外に常住している者

○従業地・通学地

就業者が仕事をしている場所又は通学者が通学している学校の場所をいい、次のとおり区分しています。

（1）市内

宇都宮市内に常住しており、従業地・通学地が宇都宮市内の者

・ 自宅

従業地が自宅の者

・ 自宅外

従業地・通学地が「自宅」以外の者

（2）市外

宇都宮市内に常住しており、従業地・通学地が宇都宮市外の者

・ 県内他市町

従業地・通学地が栃木県内の宇都宮市以外の市町の者

・ 県外

従業地・通学地が栃木県外の都道府県の者

○流出人口

宇都宮市に常住し、宇都宮市以外へ通勤・通学している者をいいます。

○流入人口

宇都宮市以外に常住し、宇都宮市へ通勤・通学している者をいいます。

○夜間人口（常住地による人口）

調査時（令和2年10月1日）に市内に常住している者をいいます。

○昼間人口（従業地・通学地による人口）

当該集計結果を用いて、次の式により算出された者をいいます。

なお、夜間勤務及び夜間通学の者も昼間人口に含まれていますが、買い物客や観光客などは含まれていません。

宇都宮市の昼間人口

= 宇都宮市の夜間人口 - 宇都宮市からの流出人口 + 宇都宮市への流入人口

○昼夜間人口比率

次の式により算出され、100を上回っているときは昼間人口が夜間人口を上回ることを示し、100を下回っているときは昼間人口が夜間人口を下回ることを示しています。

宇都宮市の昼夜間人口比率

$$= (\text{宇都宮市の昼間人口} / \text{宇都宮市の夜間人口}) \times 100$$

○産業分類に関する用語

●産業分類

「産業」とは、就業者について、調査週間中にその人が実際に仕事をしていた事業所の主な事業の種類によって分類したものをいいます。

国勢調査に用いる産業分類は、日本標準産業分類を国勢調査に適合するように集約して編成したもので、分類の詳しさの程度により、大分類、中分類、小分類があります。

報告書等では、産業大分類を3区分に集約している場合がありますが、その区分は以下によっています。

●第1次産業

A 農業、林業 B 漁業

●第2次産業

C 鉱業、採石業、砂利採取業 D 建設業 E 製造業

●第3次産業

F 電気・ガス・熱供給・水道業 G 情報通信業 H 運輸業、郵便業 I 卸売業、小売業 J 金融業、保険業 K 不動産業、物品賃貸業 L 学術研究、専門・技術サービス業 M 宿泊業、飲食サービス業 N 生活関連サービス業、娯楽業 O 教育、学習支援業 P 医療、福祉 Q 複合サービス事業 R サービス業（他に分類されないもの） S 公務（他に分類されるものを除く）

○その他の用語

「令和2年国勢調査 調査結果の利用案内－ユーザーズガイド」を参照
(URL : <https://www.stat.go.jp/data/kokusei/2020/kekka/sankou.html>)

I 従業地・通学地別人口

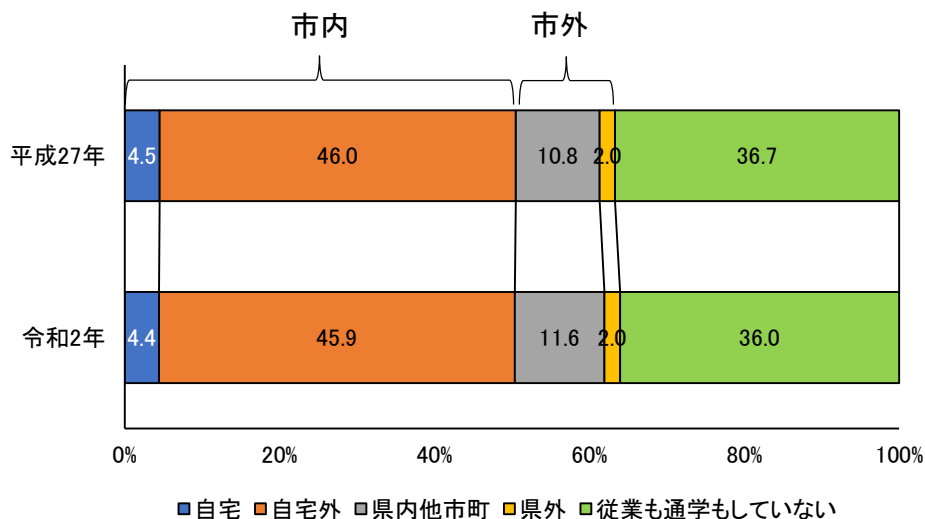
1 従業地・通学地別人口

従業又は通学をする者の割合は上昇した。
平成27年と比べて、市外で従業・通学する割合が上昇した。

令和2年に本市に常住し、市内で従業・通学する者は26万1,358人で、平成27年と比べて493人減少した。市外で従業・通学する者は70,484人で、平成27年と比べて3,853人増加した。従業も通学もしていない者は、186,915人で、平成27年と比べて3,197人減少した。

割合で見ると、市内で従業・通学する者の割合は50.4%となり、平成27年と比べて0.1ポイント低下した。市外で従業・通学する者の割合は13.6%となり、平成27年と比べて0.7ポイント上昇した。従業も通学もしていない者の割合は36.0%となり、平成27年と比べて0.6ポイント低下した。

図 I - 1 従業地・通学地別人口の割合（平成27年－令和2年）



(注) 不詳補完値による。

表 I - 1 従業地・通学地別人口（平成27年－令和2年）

従業地・通学地	実数(人)		増減数(人) 平成27年－ 令和2年差	割合(%)		ポイント差 平成27年－ 令和2年差
	平成27年	令和2年		平成27年	令和2年	
総数(常住人口)	518,594	518,757	163			
従業も通学もしていない ※	190,112	186,915	-3,197	36.7	36.0	-0.6
市内で従業・通学	261,851	261,358	-493	50.5	50.4	-0.1
自宅	23,511	23,039	-472	4.5	4.4	-0.1
自宅外	238,340	238,319	-21	46.0	45.9	-0.0
市外で従業・通学	66,631	70,484	3,853	12.8	13.6	0.7
県内他市町	56,190	59,988	3,798	10.8	11.6	0.7
県外	10,441	10,496	55	2.0	2.0	0.0

(注) 不詳補完値による。

※労働力状態「完全失業者」、「家事」及び「その他」

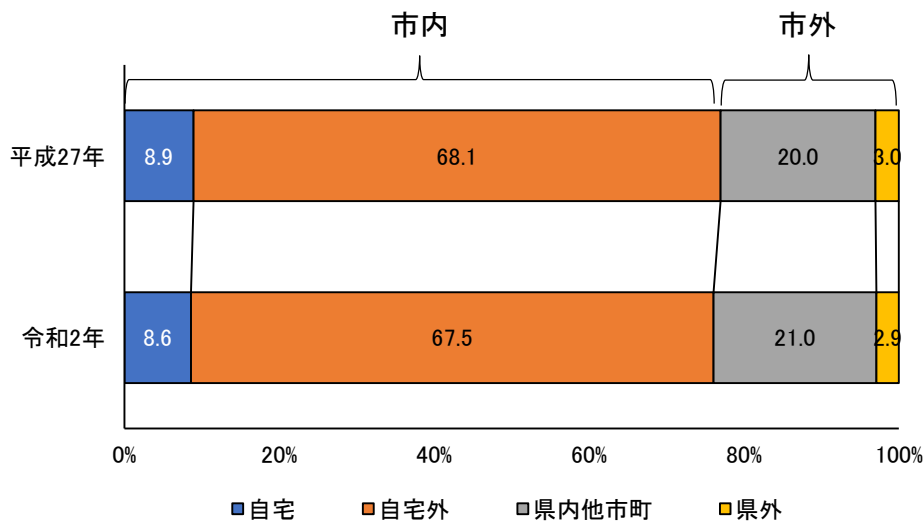
2 従業地別就業者

就業者は平成27年に比べて増加し、従業地別では、県内の他市町で従業する割合が上昇した。

令和2年に本市に常住する就業者は267,625人で、平成27年に比べて4,428人増加した。うち市内で従業する者は203,572人で、平成27年に比べて927人増加し、市外で従業する者は64,053人となり、平成27年に比べて3,501人増加した。

従業地別の割合で見ると、市内で従業する者の割合は76.1%で、平成27年に比べて0.9ポイント低下し、市外で従業する者の割合は23.9%で、平成27年に比べて0.9ポイント上昇した。

図 I - 2 従業地別人口の割合（平成27年－令和2年）



(注)不詳補完値による。

表 I - 2 従業地別人口（平成27年－令和2年）

従業地	実数(人)		増減数(人)	割合(%)		ポイント差
	平成27年	令和2年	平成27年－ 令和2年差	平成27年	令和2年	平成27年－ 令和2年差
総数(就業者)	263,197	267,625	4,428			
市内で従業	202,645	203,572	927	77.0	76.1	-0.9
自宅	23,511	23,039	-472	8.9	8.6	-0.3
自宅外	179,134	180,533	1,399	68.1	67.5	-0.6
市外で従業	60,552	64,053	3,501	23.0	23.9	0.9
県内他市町	52,629	56,287	3,658	20.0	21.0	1.0
県外	7,923	7,766	-157	3.0	2.9	-0.1

(注)不詳補完値による。

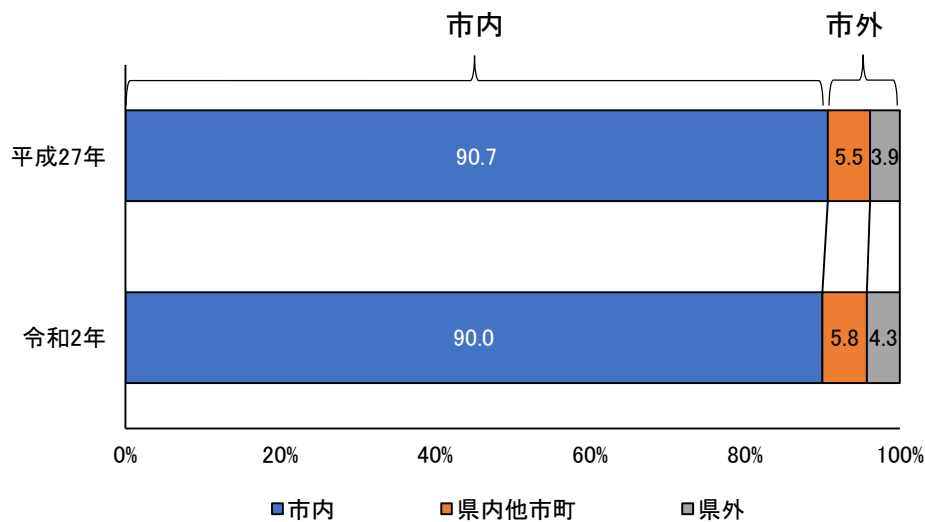
3 通学地別通学者

通学者は平成27年に比べて減少し、通学地別では、市内での通学者が減少し、市外への通学者が増加した。

令和2年に本市に常住する通学者は64,217人で、平成27年に比べて1,068人減少した。うち市内で通学する者は57,786人で、平成27年に比べて1,420人減少し、市外で通学する者は6,431人となり、平成27年に比べて352人増加した。

通学地別の割合で見ると、市内で通学する者の割合は90.0%で、平成27年に比べて0.7ポイント低下し、市外で通学する者の割合は10.0%で、平成27年に比べて0.7ポイント上昇した。

図 I - 3 通学地別人口の割合（平成27年－令和2年）



(注)不詳補完値による。

表 I - 3 通学地別人口（平成27年－令和2年）

通学地	実数(人)		増減数(人)	割合(%)		ポイント差
	平成27年	令和2年	平成27年－ 令和2年差	平成27年	令和2年	平成27年－ 令和2年差
総数(通学者)	65,285	64,217	-1,068			
市内で通学	59,206	57,786	-1,420	90.7	90.0	-0.7
市外で通学	6,079	6,431	352	9.3	10.0	0.7
県内他市町	3,561	3,701	140	5.5	5.8	0.3
県外	2,518	2,730	212	3.9	4.3	0.4

(注)不詳補完値による。

II 昼夜間人口比率

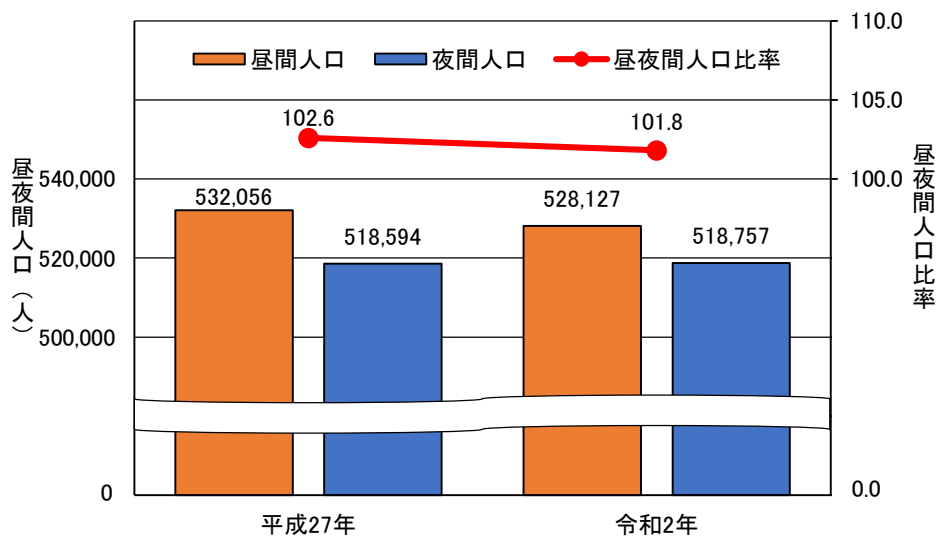
1 昼夜間人口比率の推移

昼夜間人口比率は平成27年から0.8ポイント低下し、101.8となった。

本市の昼夜間人口比率は令和2年で101.8となり、平成27年と比べて、0.8ポイント低下した。

夜間人口（常住人口）は平成27年と比べて163人増加したが、昼間人口は3,929人減少し、528,127,127人となった。

図Ⅱ－1 昼夜間人口及び昼夜間人口比率の推移（平成27年－令和2年）



(注) 不詳補完値による。

表Ⅱ－1 昼夜間人口及び昼夜間人口比率の推移（平成27年－令和2年）

(単位:人)

	昼間人口	夜間人口	昼夜間人口比率
平成27年	532,056	518,594	102.6
令和2年	528,127	518,757	101.8
平成27年- 令和2年差	-3,929	163	-0.8

(注) 不詳補完値による。

2 昼夜間人口比率の中核市及び県内市町との比較

令和2年の昼夜間人口比率を中核市間で比較すると、本市は25番目となった。
 なお、最も高い市は甲府市、最も低い市は川口市となった。
 県内では4番目に高い値となり、県内で最も高い市町は芳賀町となった。

本市の昼夜間人口比率は中核市中25番目となった。

最も高い都市は甲府市で113.42、最も低い都市は川口市で78.29となり、北関東都市では水戸市が最も高く、110.73で中核市中4番目に高い値となった。

県内では、本市は4番目に高い値となった。また、最も高い市町は芳賀町となり、全国の市区町村で見ても11番目に高い値となっている。

表Ⅱ-2 昼夜間人口比率（中核市比較，令和2年）

順位	都市名	昼夜間人口比率	順位	都市名	昼夜間人口比率
1	甲府市	113.42	32	鹿児島市	100.82
2	豊田市	112.79	33	姫路市	100.57
3	那覇市	111.70	34	松山市	100.53
4	水戸市	110.03	35	旭川市	100.42
5	福井市	109.31	36	八王子市	99.21
6	金沢市	107.17	37	福山市	99.11
7	山形市	106.17	38	呉市	98.93
8	富山市	105.70	39	下関市	98.49
9	松本市	105.69	40	久留米市	98.31
10	八戸市	104.50	41	倉敷市	97.98
11	前橋市	104.20	42	いわき市	97.96
12	盛岡市	104.18	43	吹田市	96.75
13	和歌山市	104.18	44	豊橋市	96.32
14	秋田市	103.72	45	川越市	94.75
15	郡山市	103.62	46	奈良市	94.75
16	松江市	103.16	47	岡崎市	94.41
17	鳥取市	102.76	48	八尾市	94.02
18	高松市	102.72	49	尼崎市	93.80
19	東大阪市	102.70	50	横須賀市	91.53
20	福島市	102.60	51	柏市	90.01
21	長野市	102.57	52	大津市	89.40
22	長崎市	102.45	53	明石市	87.91
23	函館市	102.24	54	豊中市	87.64
24	岐阜市	101.93	55	枚方市	87.09
25	宇都宮市	101.81	56	西宮市	87.03
26	高崎市	101.68	57	寝屋川市	86.06
27	佐世保市	101.48	58	高槻市	85.79
28	青森市	101.30	59	越谷市	85.48
29	大分市	101.28	60	一宮市	85.39
30	高知市	101.11	61	船橋市	81.20
31	宮崎市	101.02	62	川口市	78.29

(注) 不詳補完値による。

表Ⅱ-3 昼夜間人口比率

(県内市町比較，令和2年)

順位	都市名	昼夜間人口比率
1	芳賀町	225.64
2	那須町	106.96
3	大田原市	105.82
4	宇都宮市	101.81
5	上三川町	101.54
6	佐野市	100.04
7	鹿沼市	99.32
8	小山市	99.10
9	真岡市	99.02
10	栃木市	96.91
11	那須烏山市	96.66
12	矢板市	95.83
13	足利市	95.77
14	日光市	95.46
15	壬生町	94.02
16	さくら市	93.70
17	那須塩原市	93.34
18	下野市	92.78
19	那珂川町	91.61
20	市貝町	91.51
21	茂木町	90.35
22	野木町	86.85
23	塩谷町	85.65
24	高根沢町	82.52
25	益子町	80.74

(注) 不詳補完値による。

Ⅲ 流出人口・流入人口

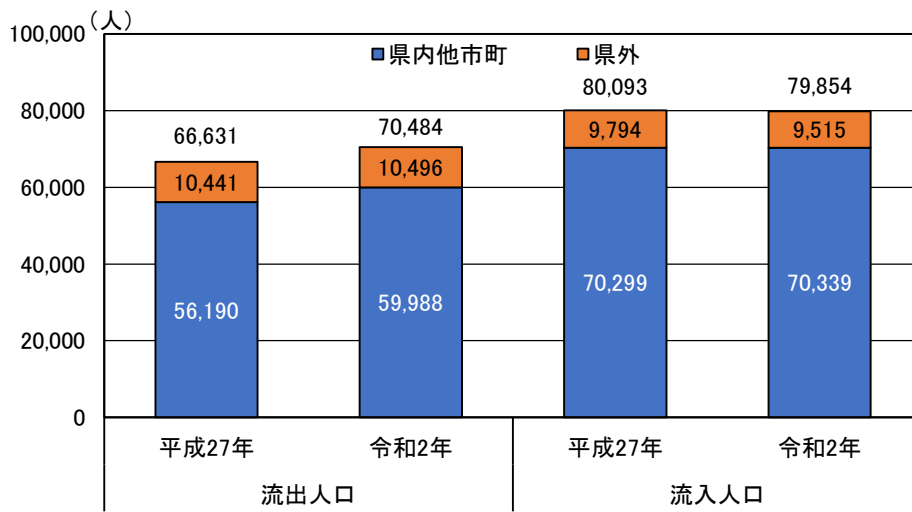
1 流出人口・流入人口

平成27年と比べて、流出人口は増加し、流入人口は減少した。

令和2年の市外への流出人口は70,484人となり、平成27年と比べて3,853人増加した。市外からの流入人口は79,854人となり、平成27年と比べて239人減少した。

流入超過（流入人口から流出人口を差し引いた結果）は、9,370人となり、平成27年と比べて4,092人減少した。

図Ⅲ－1 流出人口・流入人口（平成27年－令和2年）



(注)不詳補完値による。

表Ⅲ－1 流出人口・流入人口（平成27年－令和2年）

	実数(人)		増減数(人)	割合(%)		増減(ポイント)
	平成27年	令和2年	令和2年-平成27年	平成27年	令和2年	令和2年-平成27年
流出人口	66,631	70,484	3,853			
県内各市町	56,190	59,988	3,798	84.3	85.1	0.8
県外	10,441	10,496	55	15.7	14.9	-0.8
流入人口	80,093	79,854	-239			
県内各市町	70,299	70,339	40	87.8	88.1	0.3
県外	9,794	9,515	-279	12.2	11.9	-0.3
流入人口－流出人口	13,462	9,370	-4,092			

(注)不詳補完値による。

2 従業地・通学地別（都道府県別）流出人口・流入人口

都道府県別でみると、平成27年と比べて、栃木県内への流出人口が増加し、流入超過数が減少した。
流出超過数は東京都が最も多い。

都道府県別にみると、本市への流出人口及び流入人口共に栃木県内が最も多いが、流出人口が平成27年に比べて3,798人と大きく増加し、流入超過数は3,758人減少し、10,351人となった。また、男性では1,249人の流出超過となった。

県外では、流出人口は東京都で最も多く4,712人、流入人口は埼玉県で3,195人、流入超過数は茨城県で最も多く1,513人、流出超過数は東京都で最も多く3,417人となった。

表Ⅲ－2 流出人口（都道府県別，平成27年－令和2年）

(単位:人)

	平成27年			令和2年			増減数(令和2年－平成27年)		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
県内他市町	56,190	41,531	14,659	59,988	43,436	16,552	3,798	1,905	1,893
福島県	398	352	46	369	307	62	-29	-45	16
茨城県	1,050	902	148	1,156	935	221	106	33	73
群馬県	512	411	101	484	403	81	-28	-8	-20
埼玉県	2,405	1,751	654	2,513	1,795	718	108	44	64
千葉県	296	229	67	361	247	114	65	18	47
東京都	4,637	3,261	1,376	4,712	3,193	1,519	75	-68	143
神奈川県	499	395	104	560	428	132	61	33	28
その他	644	546	98	341	277	64	-303	-269	-34
(他県計)	10,441	7,847	2,594	10,496	7,585	2,911	55	-262	317
総計	66,631	49,378	17,253	70,484	51,021	19,463	3,853	1,643	2,210

(注)不詳補完値による。

表Ⅲ－3 流入人口（都道府県別，平成27年－令和2年）

(単位:人)

	平成27年			令和2年			増減数(令和2年－平成27年)		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
県内他市町	70,299	42,941	27,358	70,339	42,187	28,152	40	-754	794
福島県	451	359	92	416	336	80	-35	-23	-12
茨城県	2,634	1,947	687	2,669	1,980	689	35	33	2
群馬県	607	511	96	626	537	89	19	26	-7
埼玉県	3,001	2,573	428	3,195	2,711	484	194	138	56
千葉県	446	410	36	392	364	28	-54	-46	-8
東京都	1,328	1,126	202	1,295	1,063	232	-33	-63	30
神奈川県	520	489	31	554	504	50	34	15	19
その他	807	694	113	368	307	61	-439	-387	-52
(他県計)	9,794	8,109	1,685	9,515	7,802	1,713	-279	-307	28
総計	80,093	51,050	29,043	79,854	49,989	29,865	-239	-1,061	822

(注)不詳補完値による。

表Ⅲ－４ 流入人口－流出人口（都道府県別，平成27年－令和2年）

（単位：人）

	平成27年			令和2年			増減数（令和2年－平成27年）		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
県内他市町	14,109	1,410	12,699	10,351	-1,249	11,600	-3,758	-2,659	-1,099
福島県	53	7	46	47	29	18	-6	22	-28
茨城県	1,584	1,045	539	1,513	1,045	468	-71	0	-71
群馬県	95	100	-5	142	134	8	47	34	13
埼玉県	596	822	-226	682	916	-234	86	94	-8
千葉県	150	181	-31	31	117	-86	-119	-64	-55
東京都	-3,309	-2,135	-1,174	-3,417	-2,130	-1,287	-108	5	-113
神奈川県	21	94	-73	-6	76	-82	-27	-18	-9
その他	163	148	15	27	30	-3	-136	-118	-18
（他県計）	-647	262	-909	-981	217	-1,198	-334	-45	-289
総計	13,462	1,672	11,790	9,370	-1,032	10,402	-4,092	-2,704	-1,388

（注）不詳補完値による。

3 従業地・通学地別（県内市町別）流出入口・流入人口

県内市町でみると、流出入口は芳賀町で最も多く、流入人口は鹿沼市が最も多い。
流入超過数はさくら市で最も多く、流出超過となったのは芳賀町のみであり、流出超過数は1万人を超える。

流出入口は芳賀町で最も多く、13,572人、流入人口は鹿沼市で最も多く9,418人となった。流入超過数はさくら市で最も多く2,317人、流出超過は芳賀町のみで、超過数は11,191人となった。

男女別で見ると、芳賀町は男女共に流出超過となっているが、超過数は男性で10,570人、女性で621人となり、男女別で約17倍の差がある。

表Ⅲ－5 流出入口・流入人口 県内市町順位（平成27年－令和2年）

平成27年

順位	流出入口						流入人口					
	総数		男		女		総数		男		女	
	市町名	人数(人)	市町名	人数(人)	市町名	人数(人)	市町名	人数(人)	市町名	人数(人)	市町名	人数(人)
1	芳賀町	12,482	芳賀町	11,072	鹿沼市	2,537	鹿沼市	9,406	鹿沼市	5,599	鹿沼市	3,807
2	鹿沼市	8,337	鹿沼市	5,800	壬生町	1,481	日光市	5,650	日光市	3,525	高根沢町	2,245
3	真岡市	4,081	真岡市	3,125	下野市	1,436	真岡市	5,468	真岡市	3,322	下野市	2,213

順位	流入人口－流出入口					
	総数		男		女	
	市町名	人数(人)	市町名	人数(人)	市町名	人数(人)
1	日光市	2,633	日光市	1,441	高根沢町	1,505
2	さくら市	2,343	下野市	1,286	鹿沼市	1,270
3	下野市	2,063	さくら市	1,202	日光市	1,192
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
22	那須町	163	鹿沼市	-201	佐野市	31
23	足利市	119	上三川町	-309	足利市	21
24	芳賀町	-10,055	芳賀町	-9,697	芳賀町	-358

(注)不詳補完値による。

令和2年

順位	流出入口						流入人口					
	総数		男		女		総数		男		女	
	市町名	人数(人)	市町名	人数(人)	市町名	人数(人)	市町名	人数(人)	市町名	人数(人)	市町名	人数(人)
1	芳賀町	13,572	芳賀町	11,854	鹿沼市	2,895	鹿沼市	9,418	鹿沼市	5,432	鹿沼市	3,986
2	鹿沼市	8,838	鹿沼市	5,943	下野市	1,725	真岡市	5,642	真岡市	3,403	高根沢町	2,403
3	真岡市	4,295	真岡市	3,212	壬生町	1,723	日光市	5,372	日光市	3,264	真岡市	2,239

順位	流入人口－流出入口					
	総数		男		女	
	市町名	人数(人)	市町名	人数(人)	市町名	人数(人)
1	さくら市	2,317	さくら市	1,093	高根沢町	1,651
2	日光市	2,081	日光市	992	さくら市	1,224
3	高根沢町	2,051	下野市	933	真岡市	1,156
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
22	那須町	135	上三川町	-275	佐野市	68
23	大田原市	98	鹿沼市	-511	足利市	35
24	芳賀町	-11,191	芳賀町	-10,570	芳賀町	-621

(注)不詳補完値による。

平成27年との増減数で見ると、芳賀町への流出人口が増加し、流出超過数も1,136人増加した。一方で、小山市に対しては流出人口の減少及び流入人口の増加により、流入超過数が407人増加した。

表Ⅲ－6 流出人口・流入人口 県内市町順位（平成27年－令和2年増減数）

増減数（令和2年－平成27年）

順位	流出人口						流入人口						
	総数		男		女		総数		男		女		
市町名	人数(人)	市町名	人数(人)	市町名	人数(人)	市町名	人数(人)	市町名	人数(人)	市町名	人数(人)	市町名	人数(人)
1	芳賀町	1,090	芳賀町	782	鹿沼市	358	さくら市	307	小山市	150	さくら市	213	
2	下野市	627	下野市	338	芳賀町	308	小山市	269	那須塩原市	110	鹿沼市	179	
3	鹿沼市	501	さくら市	203	下野市	289	那須塩原市	178	さくら市	94	高根沢町	158	
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	
22	足利市	-53	高根沢町	-113	小山市	※ 1	壬生町	-132	壬生町	-150	茂木町	※ -23	
23	高根沢町	-101	矢板市	-135	足利市	-15	那須烏山市	-184	鹿沼市	-167	那珂川町	-26	
24	小山市	-138	小山市	-139	佐野市	-25	日光市	-278	日光市	-261	那須烏山市	-112	

順位	流入人口－流出人口					
	総数		男		女	
市町名	人数(人)	市町名	人数(人)	市町名	人数(人)	
1	小山市	407	小山市	289	高根沢町	146
2	那須塩原市	182	那須塩原市	149	小山市	118
3	高根沢町	145	矢板市	92	さくら市	83
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	
22	壬生町	-566	下野市	-353	壬生町	-224
23	下野市	-668	日光市	-449	芳賀町	-263
24	芳賀町	-1,136	芳賀町	-873	下野市	-315

※同数21位

(注)不詳補完値による。

表Ⅲ－7 流出人口 県内市町別（平成27年－令和2年）

(単位:人)

	平成27年			令和2年			増減数(令和2年－平成27年)		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
足利市	309	237	72	256	199	57	-53	-38	-15
栃木市	2,541	1,789	752	2,723	1,927	796	182	138	44
佐野市	529	407	122	533	436	97	4	29	-25
鹿沼市	8,337	5,800	2,537	8,838	5,943	2,895	501	143	358
日光市	3,017	2,084	933	3,291	2,272	1,019	274	188	86
小山市	3,469	2,554	915	3,331	2,415	916	-138	-139	1
真岡市	4,081	3,125	956	4,295	3,212	1,083	214	87	127
大田原市	1,257	889	368	1,381	980	401	124	91	33
矢板市	1,008	772	236	967	637	330	-41	-135	94
那須塩原市	791	658	133	787	619	168	-4	-39	35
さくら市	2,689	1,806	883	3,022	2,009	1,013	333	203	130
那須烏山市	689	556	133	737	586	151	48	30	18
下野市	3,234	1,798	1,436	3,861	2,136	1,725	627	338	289
上三川町	3,739	2,743	996	3,806	2,711	1,095	67	-32	99
益子町	370	202	168	383	214	169	13	12	1
茂木町	206	162	44	233	186	47	27	24	3
市貝町	777	597	180	962	757	205	185	160	25
芳賀町	12,482	11,072	1,410	13,572	11,854	1,718	1,090	782	308
壬生町	2,895	1,414	1,481	3,329	1,606	1,723	434	192	242
野木町	95	75	20	84	61	23	-11	-14	3
塩谷町	313	206	107	318	200	118	5	-6	11
高根沢町	3,130	2,390	740	3,029	2,277	752	-101	-113	12
那須町	96	80	16	115	94	21	19	14	5
那珂川町	136	115	21	135	105	30	-1	-10	9
計	56,190	41,531	14,659	59,988	43,436	16,552	3,798	1,905	1,893

(注) 不詳補完値による。

表Ⅲ－8 流入人口 県内市町別（平成27年－令和2年）

(単位:人)

	平成27年			令和2年			増減数(令和2年－平成27年)		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
足利市	428	335	93	393	301	92	-35	-34	-1
栃木市	3,902	2,666	1,236	3,943	2,702	1,241	41	36	5
佐野市	700	547	153	675	510	165	-25	-37	12
鹿沼市	9,406	5,599	3,807	9,418	5,432	3,986	12	-167	179
日光市	5,650	3,525	2,125	5,372	3,264	2,108	-278	-261	-17
小山市	4,149	2,788	1,361	4,418	2,938	1,480	269	150	119
真岡市	5,468	3,322	2,146	5,642	3,403	2,239	174	81	93
大田原市	1,519	1,004	515	1,479	970	509	-40	-34	-6
矢板市	1,884	1,245	639	1,849	1,202	647	-35	-43	8
那須塩原市	2,218	1,418	800	2,396	1,528	868	178	110	68
さくら市	5,032	3,008	2,024	5,339	3,102	2,237	307	94	213
那須烏山市	2,093	1,351	742	1,909	1,279	630	-184	-72	-112
下野市	5,297	3,084	2,213	5,256	3,069	2,187	-41	-15	-26
上三川町	4,577	2,434	2,143	4,653	2,436	2,217	76	2	74
益子町	1,641	1,030	611	1,615	1,001	614	-26	-29	3
茂木町	778	517	261	681	443	238	-97	-74	-23
市貝町	1,494	887	607	1,466	839	627	-28	-48	20
芳賀町	2,427	1,375	1,052	2,381	1,284	1,097	-46	-91	45
壬生町	4,453	2,613	1,840	4,321	2,463	1,858	-132	-150	18
野木町	368	252	116	386	276	110	18	24	-6
塩谷町	985	620	365	936	582	354	-49	-38	-11
高根沢町	5,036	2,791	2,245	5,080	2,677	2,403	44	-114	158
那須町	259	147	112	250	134	116	-9	-13	4
那珂川町	535	383	152	481	352	129	-54	-31	-23
計	70,299	42,941	27,358	70,339	42,187	28,152	40	-754	794

(注) 不詳補完値による。

令和2年において、男性に比べ女性の流入超過数が特に多い市町は、鹿沼市、上三川町、高根沢町となった。

なかでも、高根沢町は女性の流入超過数が平成27年と比べて、146人増加している。

表Ⅲ－9 流入人口－流出口 県内市町別（平成27年－令和2年）

(単位:人)

	平成27年			令和2年			増減数(令和2年－平成27年)		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
足利市	119	98	21	137	102	35	18	4	14
栃木市	1,361	877	484	1,220	775	445	-141	-102	-39
佐野市	171	140	31	142	74	68	-29	-66	37
鹿沼市	1,069	-201	1,270	580	-511	1,091	-489	-310	-179
日光市	2,633	1,441	1,192	2,081	992	1,089	-552	-449	-103
小山市	680	234	446	1,087	523	564	407	289	118
真岡市	1,387	197	1,190	1,347	191	1,156	-40	-6	-34
大田原市	262	115	147	98	-10	108	-164	-125	-39
矢板市	876	473	403	882	565	317	6	92	-86
那須塩原市	1,427	760	667	1,609	909	700	182	149	33
さくら市	2,343	1,202	1,141	2,317	1,093	1,224	-26	-109	83
那須烏山市	1,404	795	609	1,172	693	479	-232	-102	-130
下野市	2,063	1,286	777	1,395	933	462	-668	-353	-315
上三川町	838	-309	1,147	847	-275	1,122	9	34	-25
益子町	1,271	828	443	1,232	787	445	-39	-41	2
茂木町	572	355	217	448	257	191	-124	-98	-26
市貝町	717	290	427	504	82	422	-213	-208	-5
芳賀町	-10,055	-9,697	-358	-11,191	-10,570	-621	-1,136	-873	-263
壬生町	1,558	1,199	359	992	857	135	-566	-342	-224
野木町	273	177	96	302	215	87	29	38	-9
塩谷町	672	414	258	618	382	236	-54	-32	-22
高根沢町	1,906	401	1,505	2,051	400	1,651	145	-1	146
那須町	163	67	96	135	40	95	-28	-27	-1
那珂川町	399	268	131	346	247	99	-53	-21	-32
計	14,109	1,410	12,699	10,351	-1,249	11,600	-3,758	-2,659	-1,099

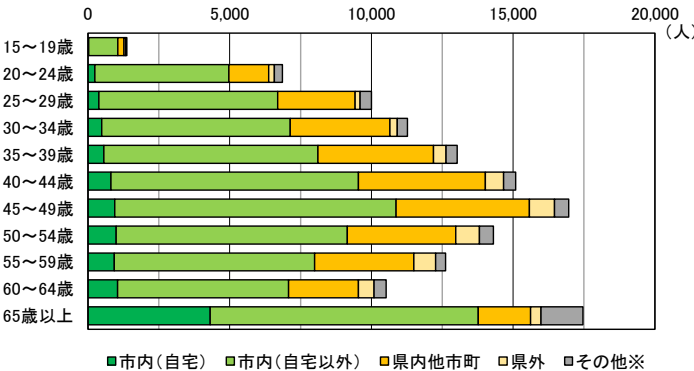
(注) 不詳補完値による。

IV 年齢・配偶関係別就業者数

1 年齢，男女別，従業地，常住地別就業者数（15歳以上，配偶関係：総数）

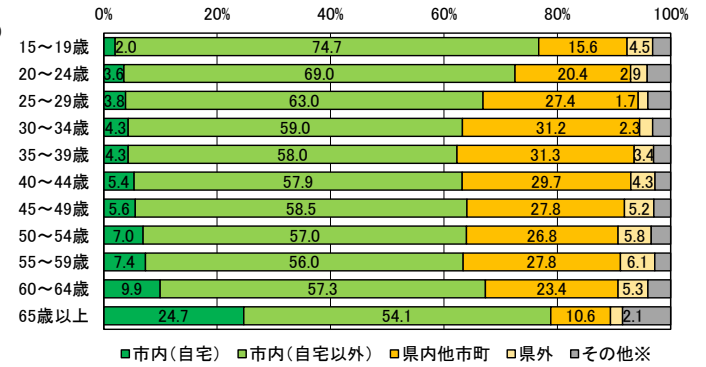
市内常住で，年齢別で見ると，就業者数は男女共に45歳から49歳の年齢階級が最も多く，従業地別で見ると，市外で従業する割合は，女性と比べて男性の方が高い。
市外常住で，市内で従業する就業者数は，女性よりも男性が多く，県外常住の割合も男性の方が高い。

図IV-1 年齢・従業地別就業者数（令和2年）
—市内常住・男性・総数—



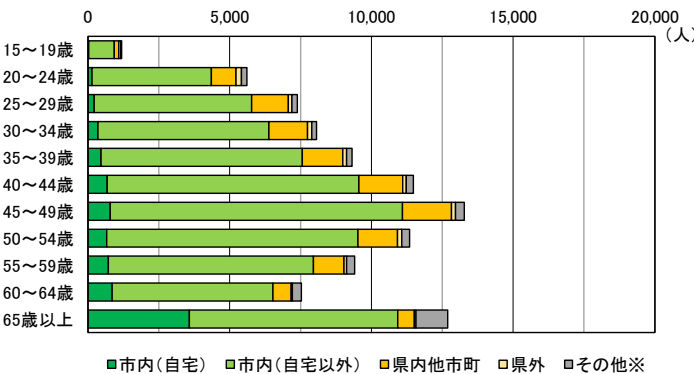
※従業市区町村「不詳・外国」及び従業地「不詳」で市内に常住している者

図IV-2 年齢・従業地別就業者割合（令和2年）
—市内常住・男性・総数—



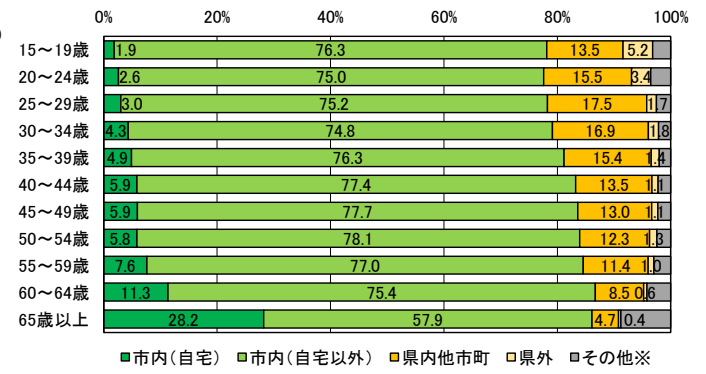
※従業市区町村「不詳・外国」及び従業地「不詳」で市内に常住している者

図IV-3 年齢・従業地別就業者数（令和2年）
—市内常住・女性・総数—



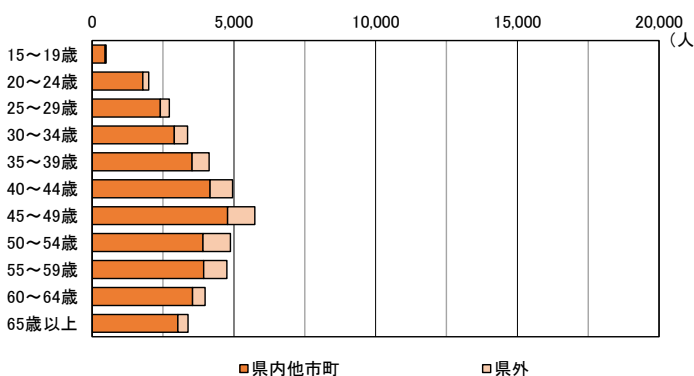
※従業市区町村「不詳・外国」及び従業地「不詳」で市内に常住している者

図IV-4 年齢・従業地別就業者割合（令和2年）
—市内常住・女性・総数—

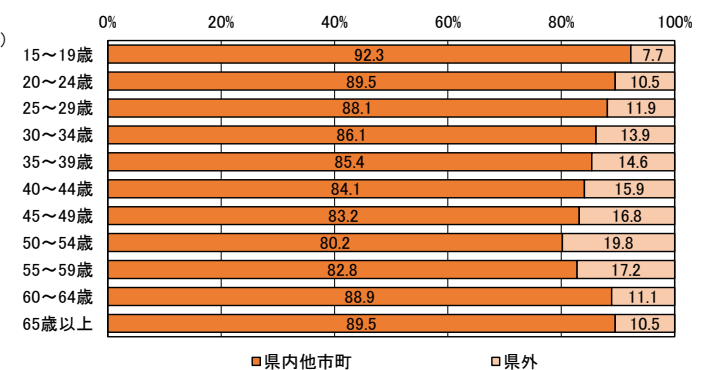


※従業市区町村「不詳・外国」及び従業地「不詳」で市内に常住している者

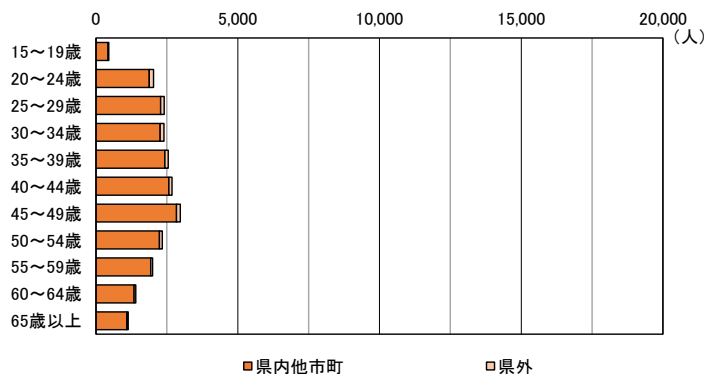
図IV-5 年齢・常住地別市内就業者数（令和2年）
—市外常住・男性・総数—



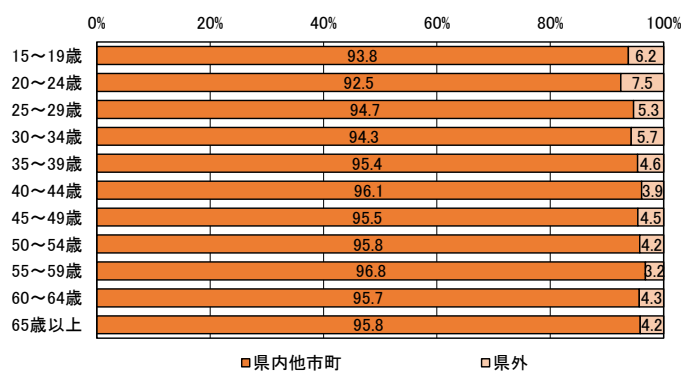
図IV-6 年齢・常住地別市内就業者割合（令和2年）
—市外常住・男性・総数—



図Ⅳ－７ 年齢・常住地別市内就業者数（令和２年）
－市外常住・女性・総数－



図Ⅳ－８ 年齢・常住地別市内就業者割合（令和２年）
－市外常住・女性・総数－



表Ⅳ－１ 年齢・男女・従業地・常住地別就業者数（令和２年）－総数－

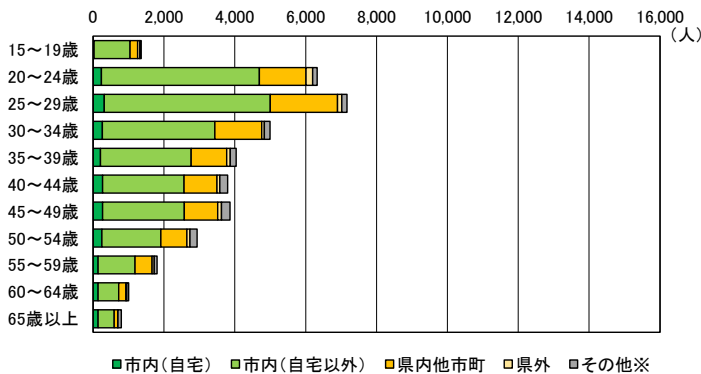
	常住地による人口 (市内常住)	市内で従業		市外で従業		従業市区町村 「不詳・外国」	従業地「不詳」	従業地による人口	市外常住				
		自宅	自宅以外	県内他市町	県外				県内他市町	県外			
総数(男女)													
総数	226,786	166,957	19,212	147,745	52,469	44,879	6,453	1,137	7,360	238,190	62,736	55,690	7,046
15～19歳	2,563	1,983	50	1,933	503	374	124	5	77	3,009	944	878	66
20～24歳	12,472	9,330	391	8,939	2,712	2,267	392	53	430	13,837	4,024	3,662	362
25～29歳	17,390	12,470	606	11,864	4,399	4,030	300	69	521	18,193	5,133	4,682	451
30～34歳	19,340	13,517	835	12,682	5,380	4,887	403	90	443	19,812	5,762	5,158	604
35～39歳	22,342	15,676	1,019	14,657	6,185	5,507	576	102	481	22,935	6,676	5,955	721
40～44歳	26,570	19,097	1,482	17,615	6,915	6,030	768	117	558	27,401	7,629	6,737	892
45～49歳	30,237	21,964	1,736	20,228	7,614	6,442	1,025	147	659	31,488	8,718	7,617	1,101
50～54歳	25,650	18,671	1,659	17,012	6,358	5,227	982	149	621	26,651	7,210	6,146	1,064
55～59歳	22,025	15,952	1,646	14,306	5,549	4,576	862	111	524	23,333	6,746	5,865	881
60～64歳	18,044	13,604	1,899	11,705	3,799	3,102	598	99	641	19,725	5,381	4,879	502
65歳以上	30,153	24,693	7,889	16,804	3,055	2,437	423	195	2,405	31,806	4,513	4,111	402
男													
総数	129,499	86,369	10,741	75,628	38,780	32,775	5,191	814	4,350	131,920	40,387	34,412	5,975
15～19歳	1,375	1,055	28	1,027	281	214	62	5	39	1,592	493	455	38
20～24歳	6,861	4,976	244	4,732	1,632	1,399	201	32	253	7,257	1,996	1,787	209
25～29歳	10,005	6,692	384	6,308	2,947	2,737	174	36	366	9,818	2,724	2,401	323
30～34歳	11,274	7,133	486	6,647	3,848	3,523	257	68	293	10,858	3,364	2,897	467
35～39歳	13,029	8,115	562	7,553	4,596	4,075	444	77	318	12,638	4,128	3,524	604
40～44歳	15,086	9,540	808	8,732	5,215	4,482	645	88	331	14,909	4,950	4,162	788
45～49歳	16,964	10,868	947	9,921	5,691	4,710	882	99	405	17,114	5,742	4,776	966
50～54歳	14,303	9,147	996	8,151	4,781	3,828	836	117	375	14,515	4,876	3,910	966
55～59歳	12,619	7,997	929	7,068	4,345	3,502	765	78	277	13,105	4,753	3,936	817
60～64歳	10,518	7,078	1,046	6,032	3,086	2,461	555	70	354	11,482	3,980	3,538	442
65歳以上	17,465	13,768	4,311	9,457	2,358	1,844	370	144	1,339	18,632	3,381	3,026	355
女													
総数	97,287	80,588	8,471	72,117	13,689	12,104	1,262	323	3,010	106,270	22,349	21,278	1,071
15～19歳	1,188	928	22	906	222	160	62	-	38	1,417	451	423	28
20～24歳	5,611	4,354	147	4,207	1,080	868	191	21	177	6,580	2,028	1,875	153
25～29歳	7,385	5,778	222	5,556	1,452	1,293	126	33	155	8,375	2,409	2,281	128
30～34歳	8,066	6,384	349	6,035	1,532	1,364	146	22	150	8,954	2,398	2,261	137
35～39歳	9,313	7,561	457	7,104	1,589	1,432	132	25	163	10,297	2,548	2,431	117
40～44歳	11,484	9,557	674	8,883	1,700	1,548	123	29	227	12,492	2,679	2,575	104
45～49歳	13,273	11,096	789	10,307	1,923	1,732	143	48	254	14,374	2,976	2,841	135
50～54歳	11,347	9,524	663	8,861	1,577	1,399	146	32	246	12,136	2,334	2,236	98
55～59歳	9,406	7,955	717	7,238	1,204	1,074	97	33	247	10,228	1,993	1,929	64
60～64歳	7,526	6,526	853	5,673	713	641	43	29	287	8,243	1,401	1,341	60
65歳以上	12,688	10,925	3,578	7,347	697	593	53	51	1,066	13,174	1,132	1,085	47

(注)「従業地による人口」には、従業市区町村「不詳・外国」及び従業地「不詳」で、市内に常住している者を含む。

2 年齢、男女別、従業地、常住地別就業者数（15歳以上、配偶関係：「未婚」、「有配偶」）
（配偶関係「死別・離別」、「不詳」を除く。）

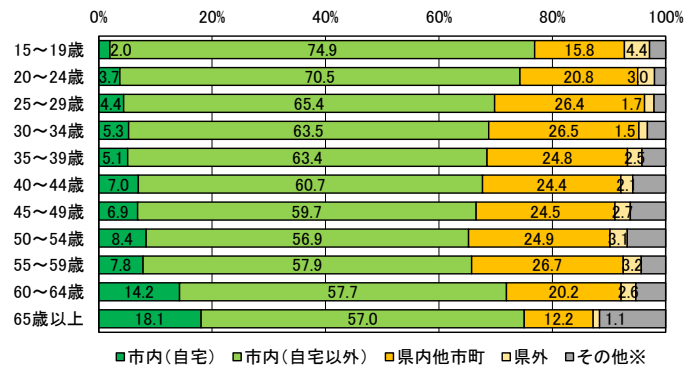
配偶関係別で見ると、市内常住の男性では、未婚に比べて、有配偶の方が市外で従事する割合が高い。
市内常住の女性では、30歳以上において、未婚に比べて有配偶の方が市内で従事する割合が高い。

図IV-9 年齢・従業地別就業者数（令和2年）
—市内常住・男性・未婚—



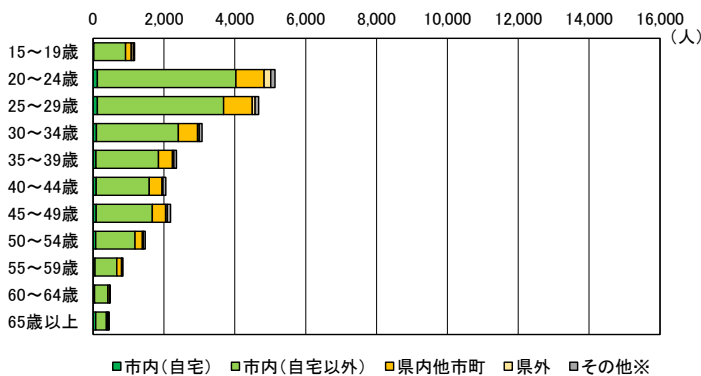
※従業市区町村「不詳・外国」及び従業地「不詳」で市内に常住している者

図IV-10 年齢・従業地別就業者割合（令和2年）
—市内常住・男性・未婚—



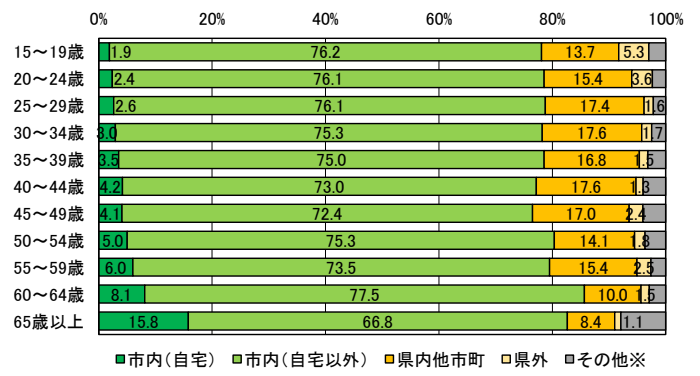
※従業市区町村「不詳・外国」及び従業地「不詳」で市内に常住している者

図IV-11 年齢・従業地別就業者数（令和2年）
—市内常住・女性・未婚—



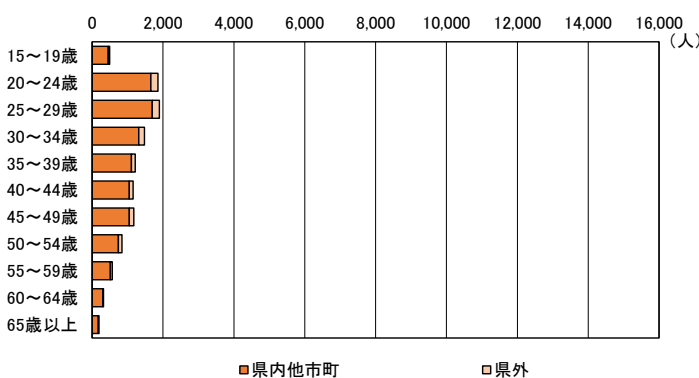
※従業市区町村「不詳・外国」及び従業地「不詳」で市内に常住している者

図IV-12 年齢・従業地別就業者割合（令和2年）
—市内常住・女性・未婚—

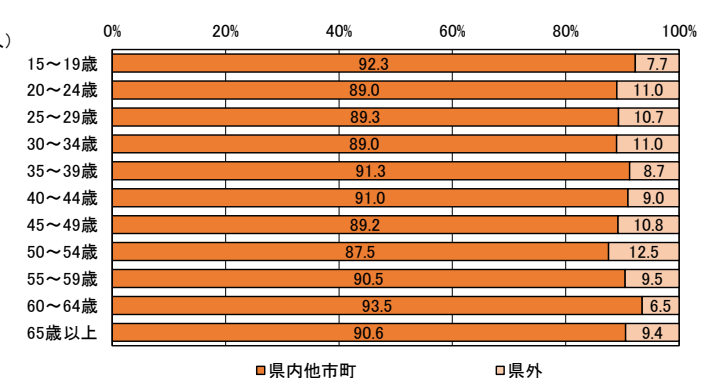


※従業市区町村「不詳・外国」及び従業地「不詳」で市内に常住している者

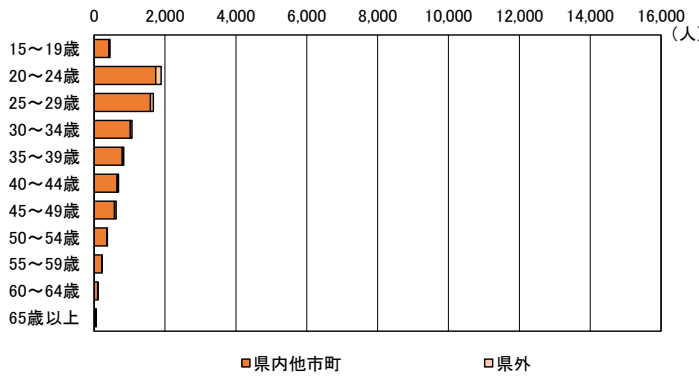
図IV-13 年齢・従業地別市内就業者数（令和2年）
—市外常住・男性・未婚—



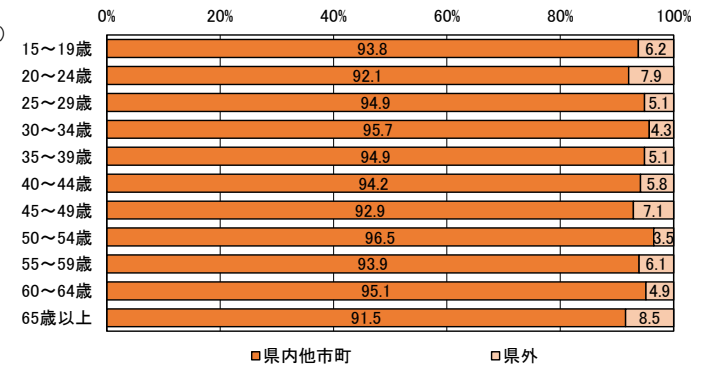
図IV-14 年齢・常住地別市内就業者割合（令和2年）
—市外常住・男性・未婚—



図IV-15 年齢・常住地別市内就業者数(令和2年) —市外常住・女性・未婚—



図IV-16 年齢・常住地別市内就業者割合(令和2年) —市外常住・女性・未婚—

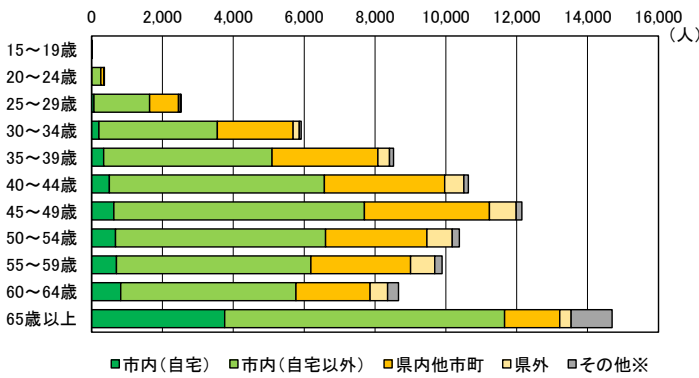


表IV-2 年齢・男女・従業地・常住地別就業者数(令和2年) —未婚—

											(単位:人)			
	常住地による人口 (市内常住)	市内で従業		市外で従業		従業市区町村 「不詳・外国」	従業地「不詳」	従業地による人口	市外常住	市内		市外		
		自宅	自宅以外	県内他市町	県外					県内他市町	県外			
総数(男女)	61,973	45,286	3,108	42,178	14,868	12,988	1,465	415	1,819	66,703	19,183	17,566	1,617	
15～19歳	2,527	1,957	49	1,908	501	374	122	5	69	2,971	940	874	66	
20～24歳	11,456	8,729	360	8,369	2,531	2,105	376	50	196	12,725	3,750	3,396	354	
25～29歳	11,838	8,685	438	8,247	2,956	2,707	195	54	197	12,509	3,573	3,284	289	
30～34歳	8,071	5,840	354	5,486	2,047	1,864	129	54	184	8,625	2,547	2,338	209	
35～39歳	6,394	4,616	290	4,326	1,582	1,396	139	47	196	6,910	2,051	1,902	149	
40～44歳	5,848	4,153	352	3,801	1,449	1,287	105	57	246	6,295	1,839	1,695	144	
45～49歳	6,049	4,244	355	3,889	1,534	1,318	157	59	271	6,372	1,798	1,627	171	
50～54歳	4,406	3,097	320	2,777	1,109	939	117	53	200	4,563	1,213	1,095	118	
55～59歳	2,647	1,857	192	1,665	709	612	78	19	81	2,754	797	729	68	
60～64歳	1,485	1,134	182	952	290	251	33	6	61	1,626	425	399	26	
65歳以上	1,252	974	216	758	160	135	14	11	118	1,353	250	227	23	
男														
総数	38,074	26,504	2,253	24,251	10,357	9,130	913	314	1,213	39,230	11,199	10,056	1,143	
15～19歳	1,355	1,042	27	1,015	279	214	60	5	34	1,572	491	453	38	
20～24歳	6,321	4,695	236	4,459	1,533	1,312	190	31	93	6,679	1,860	1,656	204	
25～29歳	7,164	5,003	315	4,688	2,045	1,894	119	32	116	7,051	1,900	1,697	203	
30～34歳	4,996	3,435	263	3,172	1,443	1,324	76	43	118	5,074	1,478	1,315	163	
35～39歳	4,041	2,768	207	2,561	1,139	1,001	103	35	134	4,151	1,214	1,108	106	
40～44歳	3,795	2,569	266	2,303	1,052	926	79	47	174	3,944	1,154	1,050	104	
45～49歳	3,865	2,573	265	2,308	1,093	946	104	43	199	3,992	1,177	1,050	127	
50～54歳	2,934	1,914	246	1,668	868	731	90	47	152	2,956	843	738	105	
55～59歳	1,802	1,185	141	1,044	555	482	57	16	62	1,831	568	514	54	
60～64歳	1,004	722	143	579	234	203	26	5	48	1,098	323	302	21	
65歳以上	797	598	144	454	116	97	9	10	83	882	191	173	18	
女														
総数	23,899	18,782	855	17,927	4,511	3,858	552	101	606	27,473	7,984	7,510	474	
15～19歳	1,172	915	22	893	222	160	62	-	35	1,399	449	421	28	
20～24歳	5,135	4,034	124	3,910	998	793	186	19	103	6,046	1,890	1,740	150	
25～29歳	4,674	3,682	123	3,559	911	813	76	22	81	5,458	1,673	1,587	86	
30～34歳	3,075	2,405	91	2,314	604	540	53	11	66	3,551	1,069	1,023	46	
35～39歳	2,353	1,848	83	1,765	443	395	36	12	62	2,759	837	794	43	
40～44歳	2,053	1,584	86	1,498	397	361	26	10	72	2,351	685	645	40	
45～49歳	2,184	1,671	90	1,581	441	372	53	16	72	2,380	621	577	44	
50～54歳	1,472	1,183	74	1,109	241	208	27	6	48	1,607	370	357	13	
55～59歳	845	672	51	621	154	130	21	3	19	923	229	215	14	
60～64歳	481	412	39	373	56	48	7	1	13	528	102	97	5	
65歳以上	455	376	72	304	44	38	5	1	35	471	59	54	5	

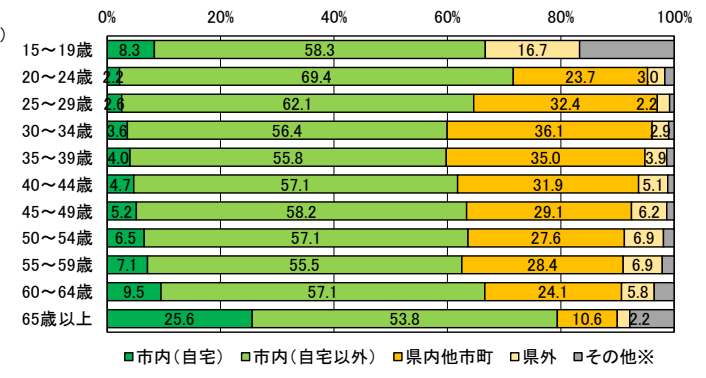
(注)「従業地による人口」には、従業市区町村「不詳・外国」及び従業地「不詳」で、市内に常住している者を含む。

図IV-17 年齢・従業地別就業者数（令和2年）
—市内常住・男性・有配偶—



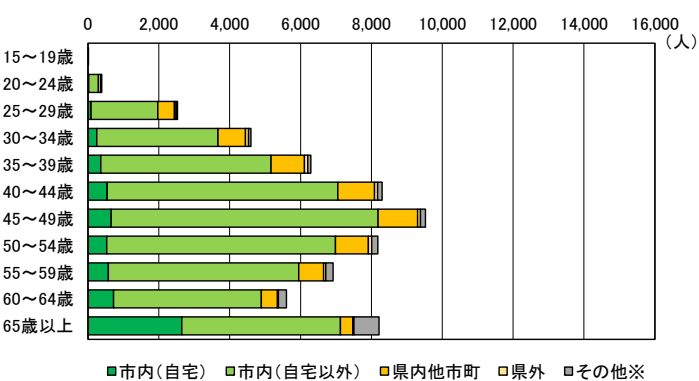
※従業市区町村「不詳・外国」及び従業地「不詳」で市内に常住している者

図IV-18 年齢・従業地別就業者割合（令和2年）
—市内常住・男性・有配偶—



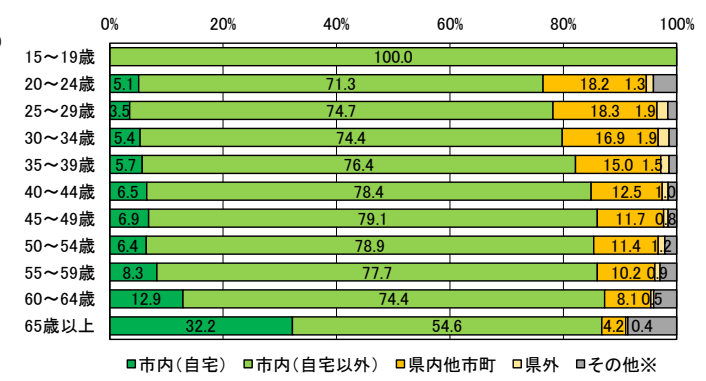
※従業市区町村「不詳・外国」及び従業地「不詳」で市内に常住している者

図IV-19 年齢・従業地別就業者数（令和2年）
—市内常住・女性・有配偶—



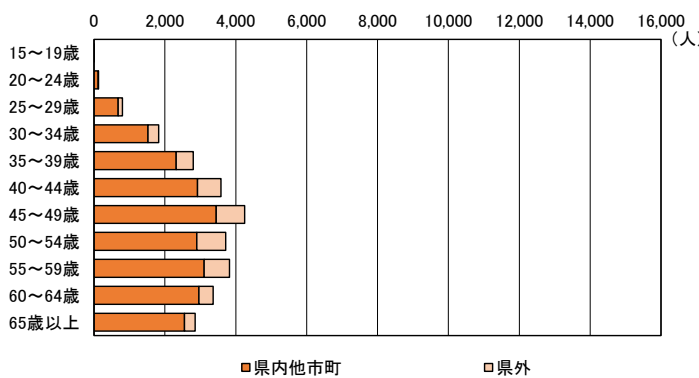
※従業市区町村「不詳・外国」及び従業地「不詳」で市内に常住している者

図IV-20 年齢・従業地別就業者割合（令和2年）
—市内常住・女性・有配偶—

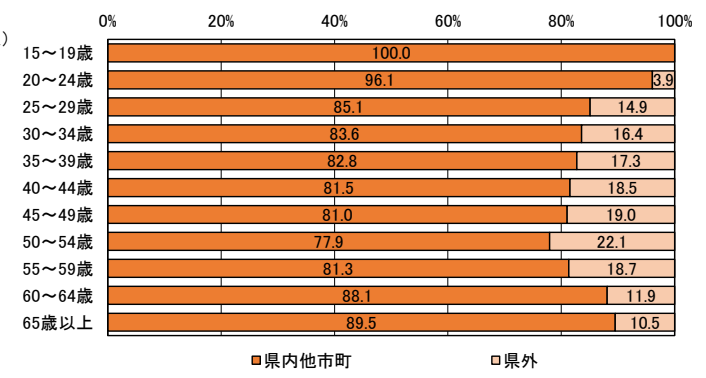


※従業市区町村「不詳・外国」及び従業地「不詳」で市内に常住している者

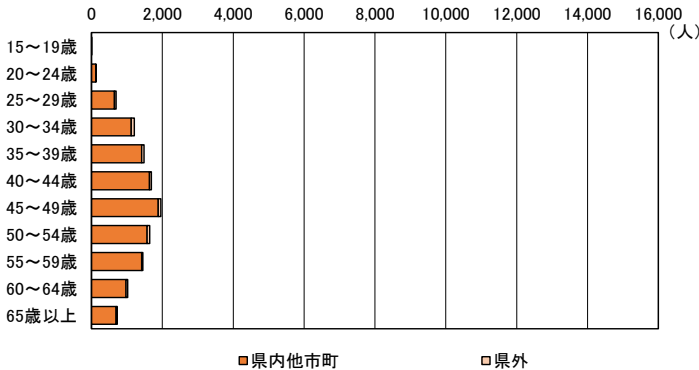
図IV-21 年齢・従業地別市内就業者数（令和2年）
—市外常住・男性・有配偶—



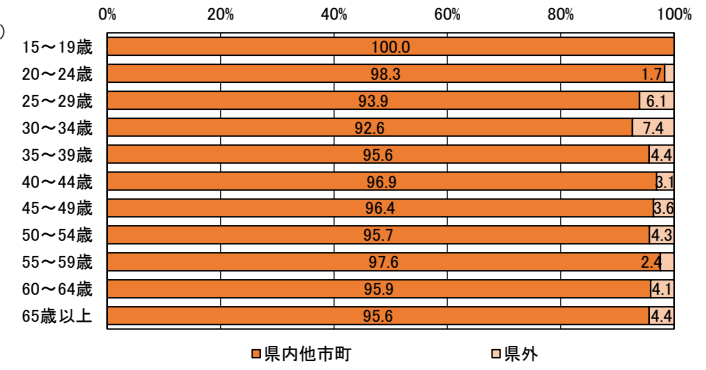
図IV-22 年齢・常住地別市内就業者割合（令和2年）
—市外常住・男性・有配偶—



図IV-23 年齢・常住地別市内就業者数（令和2年）
—市外常住・女性・有配偶—



図IV-24 年齢・常住地別市内就業者割合（令和2年）
—市外常住・女性・有配偶—



表Ⅳ－３ 年齢・男女・従業地・常住地別就業者数（令和２年）－有配偶－

(単位:人)

	常住地による人口 (市内常住)	市内で従業		市外で従業			従業市区町村 「不詳・外国」	従業地「不詳」	従業地による人口	市外常住			
		自宅	自宅以外	県内他市町	県外	県内他市町				県外			
総数(男女)													
総数	144,303	106,348	14,103	92,245	34,430	29,123	4,705	602	3,525	149,602	39,127	34,020	5,107
15～19歳	23	19	1	18	2	-	2	-	2	25	4	4	-
20～24歳	753	558	28	530	175	157	16	2	20	827	247	240	7
25～29歳	5,055	3,609	154	3,455	1,398	1,282	103	13	48	5,159	1,489	1,328	161
30～34歳	10,516	7,217	457	6,760	3,214	2,918	262	34	85	10,368	3,032	2,644	388
35～39歳	14,811	10,262	703	9,559	4,399	3,931	421	47	150	14,742	4,283	3,735	548
40～44歳	18,936	13,622	1,041	12,581	5,121	4,434	632	55	193	19,142	5,272	4,558	714
45～49歳	21,669	15,889	1,283	14,606	5,546	4,647	828	71	234	22,404	6,210	5,333	877
50～54歳	18,561	13,587	1,205	12,382	4,680	3,794	809	77	294	19,318	5,360	4,469	891
55～59歳	16,811	12,137	1,279	10,858	4,345	3,516	746	83	329	17,818	5,269	4,521	748
60～64歳	14,265	10,661	1,547	9,114	3,148	2,543	529	76	456	15,575	4,382	3,940	442
65歳以上	22,903	18,787	6,405	12,382	2,402	1,901	357	144	1,714	24,224	3,579	3,248	331
男													
総数	83,742	55,037	7,718	47,319	26,805	22,274	4,092	439	1,900	84,512	27,136	22,530	4,606
15～19歳	12	8	1	7	2	-	2	-	2	12	2	2	-
20～24歳	363	260	8	252	98	86	11	1	5	393	127	122	5
25～29歳	2,530	1,635	65	1,570	877	819	55	3	18	2,454	798	679	119
30～34歳	5,919	3,549	211	3,338	2,336	2,139	174	23	34	5,428	1,822	1,523	299
35～39歳	8,521	5,096	342	4,754	3,350	2,985	329	36	75	8,007	2,800	2,317	483
40～44歳	10,632	6,572	500	6,072	3,979	3,393	546	40	81	10,277	3,584	2,922	662
45～49歳	12,143	7,698	628	7,070	4,334	3,532	752	50	111	12,111	4,252	3,446	806
50～54歳	10,378	6,603	679	5,924	3,636	2,864	714	58	139	10,518	3,718	2,898	820
55～59歳	9,893	6,188	702	5,486	3,554	2,813	684	57	151	10,215	3,819	3,106	713
60～64歳	8,662	5,770	823	4,947	2,645	2,088	500	57	247	9,437	3,363	2,963	400
65歳以上	14,689	11,658	3,759	7,899	1,994	1,555	325	114	1,037	15,660	2,851	2,552	299
女													
総数	60,561	51,311	6,385	44,926	7,625	6,849	613	163	1,625	65,090	11,991	11,490	501
15～19歳	11	11	-	11	-	-	-	-	-	13	2	2	-
20～24歳	390	298	20	278	77	71	5	1	15	434	120	118	2
25～29歳	2,525	1,974	89	1,885	521	463	48	10	30	2,705	691	649	42
30～34歳	4,597	3,668	246	3,422	878	779	88	11	51	4,940	1,210	1,121	89
35～39歳	6,290	5,166	361	4,805	1,049	946	92	11	75	6,735	1,483	1,418	65
40～44歳	8,304	7,050	541	6,509	1,142	1,041	86	15	112	8,865	1,688	1,636	52
45～49歳	9,526	8,191	655	7,536	1,212	1,115	76	21	123	10,293	1,958	1,887	71
50～54歳	8,183	6,984	526	6,458	1,044	930	95	19	155	8,800	1,642	1,571	71
55～59歳	6,918	5,949	577	5,372	791	703	62	26	178	7,603	1,450	1,415	35
60～64歳	5,603	4,891	724	4,167	503	455	29	19	209	6,138	1,019	977	42
65歳以上	8,214	7,129	2,646	4,483	408	346	32	30	677	8,564	728	696	32

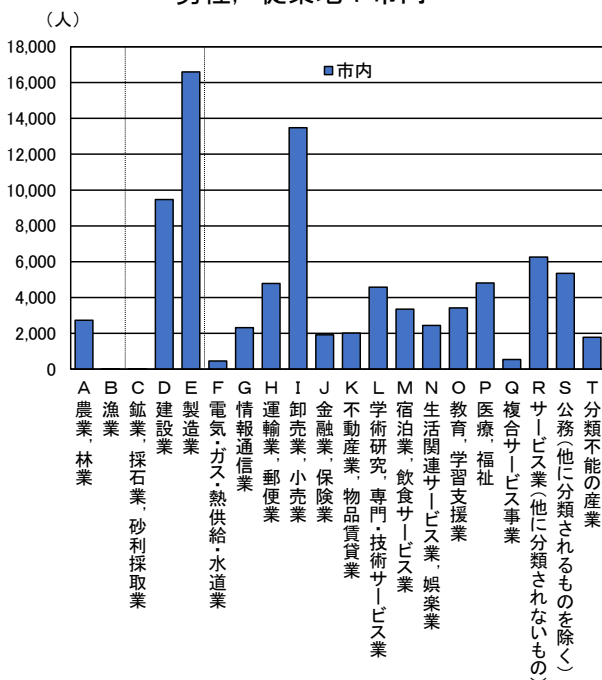
(注)「従業地による人口」には、従業市区町村「不詳・外国」及び従業地「不詳」で、市内に常住している者を含む。

V 産業別就業者数

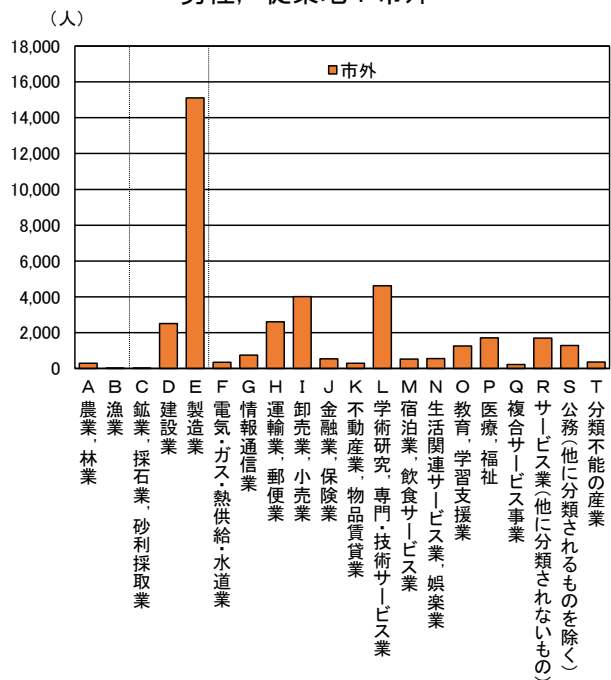
1 産業別，男女別，従業地別就業者数（15歳以上，市内常住）

市内に常住している就業者は，男性では従業地が市内・市外どちらも「製造業」が最も多い。従業地が市内の場合，「卸売業，小売業」が2番目，「建設業」が3番目に多い。従業地が市外の場合，「学術研究，専門・技術サービス業」が2番目に多くなる。
女性では，市内・市外ともに「医療，福祉」が最も多い。従業地が市内の場合，「卸売業・小売業」，従業地が市外の場合，「製造業」が2番目に多くなる，

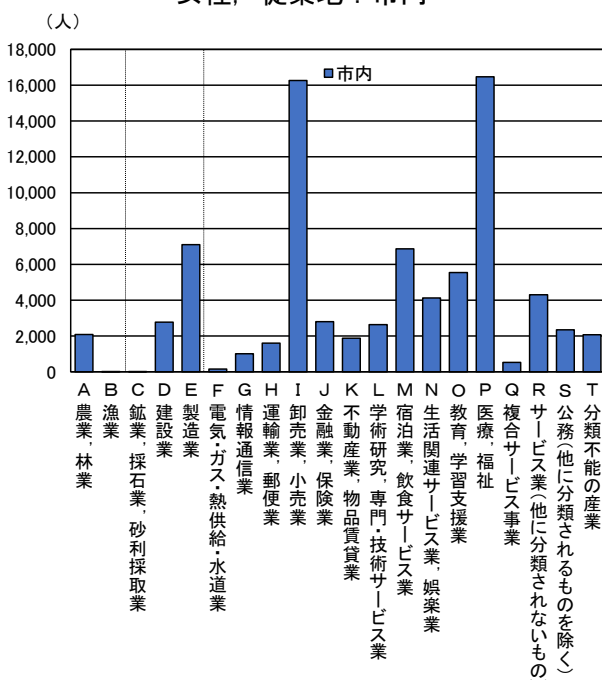
図V-1 産業・従業地別就業者数（令和2年）
—男性，従業地：市内—



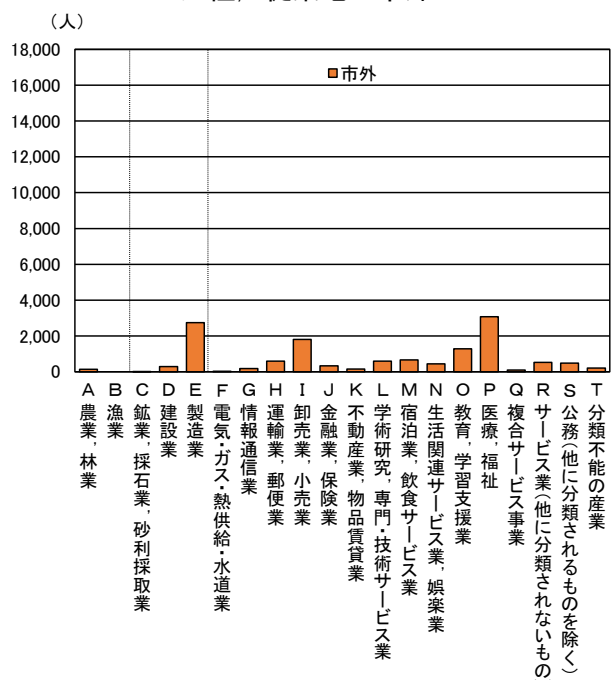
図V-2 産業・従業地別就業者数（令和2年）
—男性，従業地：市外—



図V-3 産業・従業地別就業者数（令和2年）
—女性，従業地：市内—



図V-4 産業・従業地別就業者数（令和2年）
—女性，従業地：市外—



表V-1 産業，男女別，従業地別就業者数（令和2年）－市内常住－

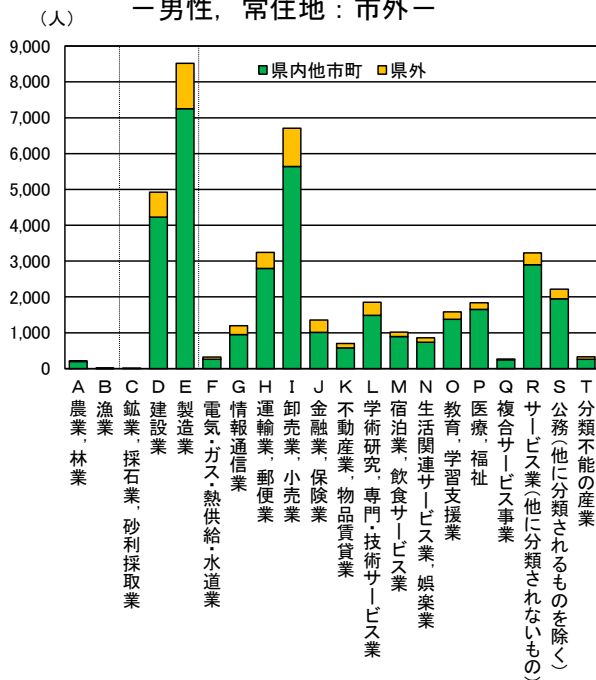
(単位:人)

	総数	総数				男性				女性			
		計	市内	市外	不詳	計	市内	市外	不詳	計	市内	市外	不詳
総数		226,786	166,957	52,469	7,360	129,499	86,369	38,780	4,350	97,287	80,588	13,689	3,010
第1次産業													
A 農業，林業		5,255	4,813	440	2	3,028	2,729	298	1	2,227	2,084	142	1
うち農業		5,152	4,767	383	2	2,943	2,691	251	1	2,209	2,076	132	1
B 漁業		16	9	5	2	12	6	5	1	4	3	-	1
第2次産業													
C 鉱業，採石業，砂利採取業		54	28	22	4	40	20	17	3	14	8	5	1
D 建設業		15,506	12,236	2,800	470	12,379	9,465	2,514	400	3,127	2,771	286	70
E 製造業		42,150	23,688	17,858	604	32,127	16,593	15,107	427	10,023	7,095	2,751	177
第3次産業													
F 電気・ガス・熱供給・水道業		1,013	626	380	7	819	467	347	5	194	159	33	2
G 情報通信業		4,291	3,335	929	27	3,088	2,322	746	20	1,203	1,013	183	7
H 運輸業，郵便業		9,864	6,402	3,203	259	7,612	4,792	2,614	206	2,252	1,610	589	53
I 卸売業，小売業		36,249	29,747	5,835	667	17,797	13,481	4,022	294	18,452	16,266	1,813	373
J 金融業，保険業		5,655	4,721	880	54	2,480	1,915	548	17	3,175	2,806	332	37
K 不動産業，物品賃貸業		4,470	3,893	453	124	2,387	2,019	299	69	2,083	1,874	154	55
L 学術研究，専門・技術サービス業		12,557	7,226	5,230	101	9,290	4,584	4,628	78	3,267	2,642	602	23
M 宿泊業，飲食サービス業		11,732	10,215	1,193	324	3,993	3,354	527	112	7,739	6,861	666	212
N 生活関連サービス業，娯楽業		7,780	6,564	1,003	213	3,072	2,440	556	76	4,708	4,124	447	137
O 教育，学習支援業		11,602	8,977	2,544	81	4,716	3,426	1,261	29	6,886	5,551	1,283	52
P 医療，福祉		26,376	21,278	4,780	318	6,593	4,809	1,711	73	19,783	16,469	3,069	245
Q 複合サービス事業		1,423	1,071	335	17	791	545	232	14	632	526	103	3
R サービス業(他に分類されないもの)		13,114	10,574	2,231	309	8,163	6,265	1,699	199	4,951	4,309	532	110
S 公務(他に分類されるものを除く)		9,505	7,692	1,775	38	6,663	5,347	1,287	29	2,842	2,345	488	9
T 分類不能の産業		8,174	3,862	573	3,739	4,449	1,790	362	2,297	3,725	2,072	211	1,442

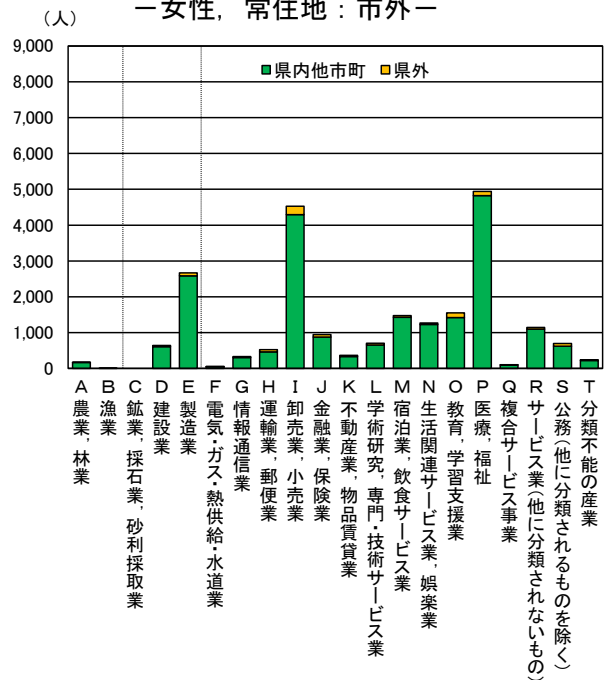
2 産業別、男女別、常住地別就業者数（15歳以上、市外常住）

市外に常住し、市内へ通勤する就業者数は、男性では「製造業」が最も多く、「卸売業、小売業」が2番目、「建設業」が3番目に多い。
女性では、「医療、福祉」が最も多く。「卸売業・小売業」が2番目、「製造業」が3番目に多い。

図V-7 産業・常住地別市内就業者数（令和2年）
—男性，常住地：市外—



図V-8 産業・常住地別市内就業者数（令和2年）
—女性，常住地：市外—



表V-2 産業、男女別、常住地別市内就業者数（令和2年）—市外常住—

(単位:人)

		総数			男性			女性		
		計	市内他市町	県外	計	市内他市町	県外	計	市内他市町	県外
	総数	62,736	55,690	7,046	40,387	34,412	5,975	22,349	21,278	1,071
第1次産業	A 農業、林業	379	368	11	210	201	9	169	167	2
	うち農業	356	346	10	189	181	8	167	165	2
第2次産業	B 漁業	4	3	1	3	2	1	1	1	-
	C 鉱業、採石業、砂利採取業	12	12	-	12	12	-	-	-	-
第3次産業	D 建設業	5,564	4,833	731	4,924	4,227	697	640	606	34
	E 製造業	11,188	9,838	1,350	8,522	7,250	1,272	2,666	2,588	78
第3次産業	F 電気・ガス・熱供給・水道業	380	310	70	324	258	66	56	52	4
	G 情報通信業	1,527	1,259	268	1,194	951	243	333	308	25
	H 運輸業、郵便業	3,763	3,257	506	3,240	2,795	445	523	462	61
	I 卸売業、小売業	11,231	9,932	1,299	6,706	5,642	1,064	4,525	4,290	235
	J 金融業、保険業	2,304	1,885	419	1,356	1,009	347	948	876	72
	K 不動産業、物品賃貸業	1,066	914	152	702	580	122	364	334	30
	L 学術研究、専門・技術サービス業	2,559	2,140	419	1,854	1,483	371	705	657	48
	M 宿泊業、飲食サービス業	2,495	2,322	173	1,020	893	127	1,475	1,429	46
	N 生活関連サービス業、娯楽業	2,131	1,958	173	861	733	128	1,270	1,225	45
	O 教育、学習支援業	3,132	2,794	338	1,583	1,374	209	1,549	1,420	129
	P 医療、福祉	6,776	6,472	304	1,838	1,648	190	4,938	4,824	114
	Q 複合サービス事業	366	347	19	265	247	18	101	100	1
	R サービス業（他に分類されないもの）	4,377	3,997	380	3,229	2,897	332	1,148	1,100	48
	S 公務（他に分類されるものを除く）	2,911	2,571	340	2,217	1,951	266	694	620	74
	T 分類不能の産業	571	478	93	327	259	68	244	219	25